

虹の橋 (1993)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 Color
時間 115分
初公開日 1993/10/09
公開情報 東宝

【解説】

澤田ふじ子の同名小説を松山善三が脚本・監督し映画化。黒澤組の斎藤孝雄（撮影）と村木与四郎（美術）が脇を固め、江戸時代の映像化を見事に成功させている。主演の和久井映見は本作の演技で様々な映画賞を受賞した。江戸時代の京都、貧しい長屋に暮らす子供たちは十歳になると社会へ出るようになっていた。ある日、提灯職人の九兵衛が実の娘である千代を遊郭に売ると言い出す。千代の兄である富士太は妹を思う余り、父と義母を殺してしまい、そして死罪となってしまった。富士太の葬儀に駆けつけた長屋の若者たちは、同じ長屋の娘・貴和が島原に売られたことを知り、彼女を救おうとする。

【クレジット】

監督 松山善三
製作 小川安三
プロデューサー 小滝祥平
藤田義則
原作 澤田ふじ子
脚本 松山善三
撮影 斎藤孝雄
美術 村木与四郎
編集 川島章正
音楽 甲斐正人
助監督 森谷晁育
出演 和久井映見
渡部篤郎
大森嘉之
水野真紀
渋谷琴乃
高嶋政伸
長塚京三
浅利香津代
川谷拓三
村井国夫
佳那晃子
北大路欣也
佐野史郎
田中邦衛

